

都会へ旅立つ息子へ贈った おふくくろ 人生訓

念願の就職が決まり、都会へ出ることになったA君に、お母さんがそっと渡した封筒の中身は、我が子の人生が平穩無事でありませう願いが込められた八項目からなる手作りの「おふくろ人生訓」でした。

一つ、あせらない

人生は馬拉ソンと同じ。長いゴールまでの道程を、追い越したり追い越されたりしながら行けばいいのです。

二つ、なげかない

「どうして俺は駄目な人間なんだろう」こんなこと思うことないよ。人間は十人十色。子供の頃よく歌ってあげたチューリップの花の歌、思い出しなさい。お前はお前の色を出して、精一杯咲けばいいのです。

三つ、たじろがない

「たじろぐ」という言葉、日本の古い言葉で、動揺したり、後ずさりしたり、困難や予期せぬ

八つ、たゆまぬ努力

努力することを惜しまぬ人になってください。耐えて耐えて、続けて続けていくこと。だからこそ、悔いのない人生、実りある人生ができあがるのです。

以上、八つの言葉の頭文字を並べてみてもらん。「あなたのいきかた」になるはずです。こんな生き方をして欲しい、と願いを込めました。

『あなたのいきかた』

あせらない

なげかない

たじろがない

のどかでおおらかに

いばらない

きげんよく

かんしゃのこころで

たゆまぬ努力

ことにぶつかって、おどおどするという意味なんですって。どんな大きな難問に出会ってもオロオロしないこと。必ず出口はあるのですから。

四つ、のどかでおおらかに

悩んだ時には眠るのが一番、時間が経過すれば周囲も変化し、情景も変わっている。要するに時間が悩みを解決してくれるから、じっと待っていなさいってこと。

五つ、いばらない

ちよっと仕事ができるようになったからといって、後輩ができたからといって、いばるんじゃないよ。周りの人はみんなお前の先生だと思っただけにいなさい。

六つ、きげんよく

どんなに気に入らないことがあっても、不機嫌な顔を他人（ひと）さまに見せてはいけない。自分の不機嫌を自分で直せなかったら、大人じゃないということをお忘れしないで。

七つ、感謝の心で

「オレの力で生きている」なんて思ったたら大間違いです。多くの物、大勢の人たちのお力をいただいで生きているのです。感謝することを忘れると、人々から見放されます。

